

中小企業の人材確保・定着支援事業

県内中小企業において人材不足が続く中、人材確保・定着に向けた取組みとして、企業PR動画作成研修会と、就活ウォーミングアップ講座を実施。人材採用に向けた企業の情報発信力の強化や学生に対して県内中小企業への就労促進を図りました。

企業PR動画作成研修会

11月10・24日、12月8・22日の4日間、YouTubeなどへのアップロードを目的とした企業PR動画作成研修会を開催した。動画作成を通じて自社をブランディングし、欲しい人材に響くPR力をつけて採用に繋げることが狙い。

講師は、(株)プロタゴワークス・代表取締役の赤根正太氏と取締役の野尻浩美氏。

講義では、中小企業における採用活動の課題や学生が入社前に知りたい情報について触れ、就職活動におけるSNS(主にYouTubeやInstagram)活用の効果を説明。

また、動画作成では作る目的の設定とシナリオ作成が重要だと伝え、参加者は、伝えたい人に響く動画となるようシナリオづくりに熱心に取り組んだ後、各自会社内で必要な撮影を行った。

研修後半には、動画編集のテクニックとして、トリミングやインサートカット、テロップの表示方法や音楽の選び方、場面の並べ替え等について解説。実際に編集作業を体験しながら、アプリの使い方や効果的なハッシュタグのつけ方、サムネイルの作り方を説明した。研修の最終日には、参加者は完成させた動画を持ち寄り、お互いに良かった点や改善点について意見を交わした。



最終日には完成動画発表会を実施

就活ウォーミングアップ講座

12月5日、伊勢崎市・上武大学において、就活ウォーミングアップ講座を実施した。企業の採用担当者より、大学2年生に向けて就職活動に役立つ情報を伝えるとともに県内企業へ就職するイメージを深めてもらうことが狙い。

講師は、(株)栗原医療器械店・人材開発部人材採用課課長の深澤氏と(株)サンワ・人事部リーダーの寺園氏。

深澤氏は、就職活動に出遅れるリスクを解説し早めの準備を呼びかけた。そして、ナビサイトの具体的な使い方を説明するとともに、過去の面接において良い印象を受けた事例と悪い印象を受けた事例を紹介した。

寺園氏は、「企業にとって採用活動は試験ではなく仲間探しであり、会社と同じ方向を向いて頑張ってもらえるかを確認している」との採用の考え方を示した。続いて、自身の長所や短所の伝え方や企業研究をする際の着眼点を解説した。

受講した学生からは、「自己分析や業界研究を早めに始める重要性を痛感した」、「企業側の視点を知ることができて良かった」、「県内にも魅力的な企業があると知ることができた」といった感想が寄せられた。



200名を超える学生が聴講